

日本・アジア初の国際がん新薬治験拠点を新設

関西医科大学と米国 NEXT Oncology 社が

がん新薬開発の国際合併事業契約を締結

【本件のポイント】

- 11/11（火）11：30～記者会見を開催
- 本邦におけるドラッグ・ラグ/ドラッグ・ロス克服を目指す
- 西日本のがん患者のがん新薬治験アクセス促進へ向けて

学校法人関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・木梨達雄）は米国 NEXT Oncology 社とがん新薬早期臨床開発に関する国際合併事業契約を締結し、本国際共同合併事業を行う合同会社「NEXT Oncology KMU JAPAN」設立が決定しました。近年我が国では、海外で既に認可されている医薬品が使えない、もしくは、まだ使えない「ドラッグ・ラグ/ドラッグ・ロス」の課題に直面しています。特にがんに対する治療薬でのドラッグ・ロスが最多であり、日本のがん患者さんに有効ながん新薬をいち早く届けることが急務です。このたび本学は、日本国内でのドラッグ・ラグ/ドラッグ・ロス解消に向け、NEXT Oncology 社との合同会社設立を決定しました。NEXT Oncology 社は全米トップクラスのがん新薬早期開発（Phase 1 治験）専門の医療機関ネットワークであり、米国内・欧州等にも複数の国際拠点を有します。医学部、看護学部、リハビリテーション学部と地域医療を支える附属医療機関を擁し、最先端の医学研究を推進する関西医科大学と、同社とが協業することで、日本の治験体制を強化します。本件について 11 月 11 日（火）11 時 30 分から記者会見を実施いたします。会見では本事業の概要を説明します。

会 見 概 要

日 時：	2025 年 11 月 11 日（火） 11：30～12：30
場 所：	関西医科大学 附属病院 13 階 講堂
出席予定者：	関西医科大学 木梨達雄学長、附属病院松田公志病院長、附属病院国際がん新薬開発センター・新薬開発科 清水俊雄 教授、齋藤貴徳広報担当理事、Dr. Anthony W. Tolcher : Director and Head, NEXT Oncology USA（オンライン）
発表予定：	11：30 開始、出席者紹介 11：32 ご挨拶（木梨学長） 11：34 ご挨拶（松田病院長） 11：36 ご挨拶（Dr. Anthony W. Tolcher : Director and Head, NEXT Oncology USA） 11：40 事業概要・展望（清水教授・センター長） 11：55 質疑応答

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

PRESS RELEASE



【記者会見 参加申込書】

学校法人関西医科大学 広報戦略室 行

FAX 番号：072-804-2638

メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

ご出席に際しては必要事項をご記入の上、

FAX またはメールにて **11 月 7 日（金）正午まで**にご連絡ください。

貴社名：

御所属：

御芳名：

媒体名：

御連絡先：

電話：

FAX：

Email：

※メールアドレスは必ずお知らせください

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp